

ロームシアター京都10周年 ×
京都市交響楽団70周年共同プロジェクト



ブリテン
..
春の交響曲

没後50年のブリテンの命日にお届けする、特別な鎮魂

レクイエム

Britten:
Spring
Symphony

12/4 19:00開演
18:00開場

会場
ロームシアター京都 メインホール
指揮: 大友直人
振付・ダンス出演: 東野祥子、康本雅子
独唱: 小林沙羅、金子美香、笛田博昭
合唱: 東京混声合唱団
児童合唱: 京都市少年合唱団
管弦楽: 京都市交響楽団
主催: ロームシアター京都・京都市交響楽団
(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)
京都市
特別協賛: 日東薬品工業HD株式会社

Photo:Yoshikazu Inoue Design:Yasuki Ihara

ロームシアター京都10周年
×
京都市交響楽団70周年共同プロジェクト



カルミナ・ブラーナ

「文化芸術都市「京都」だからこそ実現できる芸術の創造」

京都市音楽芸術文化振興財団に属する、
ロームシアター京都(10周年)と京都市交響楽団(70周年)の節目を壽ぎ、
共同プロジェクト2事業(Project A、Project B)を開催いたします。
Project Aでは、京都市少年合唱団、京都市立京都堀川音楽高等学校、京都市立芸術大学、
京響コーラス、そして京響が集う、「All Kyoto」でお届けいたします。
合唱作品も得意とする首席客演指揮者ヤン・ヴィレム・デ・フリーントのバッション溢れるタクトの下、
「京都」だからこそできるモニュメンタルな公演が実現。
“共に響き合う、京響”、未来の音楽の担い手たちとプロフェッショナル集団が創り上げる、
京都の芸術の粋をお楽しみください。

指揮 ヤン・ヴィレム・デ・フリーント(首席客演指揮者)
独唱 安井陽子(ソプラノ)、藤木大地(カウンターテナー)、大西宇宙(バリトン)
児童合唱 京都市少年合唱団
合唱 京響コーラス、京都市立芸術大学、京都市立京都堀川音楽高等学校
管弦楽 京都市交響楽団、京都市立芸術大学
曲目 ブリテン:シンフォニア・ダ・レクイエム op.20
オルフ:カルミナ・ブラーナ

主催:ロームシアター京都・京都市交響楽団(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市 協賛:ローム株式会社 助成:公益財団法人朝日新聞文化財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



2026
8.23 14:00開演
(13:00開場)
ロームシアター京都
メインホール



ヤン・ヴィレム・デ・フリーント
(首席客演指揮者)
©Marco Borggreve



安井陽子
(ソプラノ)
©Hiromasa



藤木大地
(カウンターテナー)
©Hiromasa



大西宇宙
(バリトン)
©Marco Borggreve

©井上真事務所 井上真和

Project A

オルフ・カルミナ・ブラナー

文化芸術都市「京都」だからこそ実現できる芸術の創造

8月の公演では、合唱作品を得意とする京都市交響楽団首席客演指揮者ヤン・ヴィレム・デ・フリーントが「All Kyoto」でオルフの大作『カルミナ・ブラナー』に挑みます。“共に響き合う、京響”、未来の音楽の担い手たちとプロフェッショナル集団が創り上げる、京都の芸術の粋をお楽しみください。



©Marco Borggreve

ヤン・ヴィレム・デ・フリーント (京都市交響楽団 首席客演指揮者)

ウィーン室内管弦楽団首席指揮者、シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団アーティストック・パートナー。オランダでテレビ・シリーズにいくつ出演するなど、様々な音楽番組への登場で知名度も高く、2012年にはクラシック音楽へのクリエイティブな貢献に対し、オランダ公共放送NPO Radio 4から賞を贈られた。2024年4月から京都市交響楽団の首席客演指揮者に就任。



安井 陽子 (ソプラノ)

桐朋学園大学卒業。同大学研究科を経て二期会オペラ研究所マスタークラス修了後、文化庁在外研修員として渡澳し、ウィーン国立音楽大学研究課程修了。在学中、クラウンフルト市立劇場にてヘンツェ『若き貴族』イダで欧州デビュー。コンサートでも、主要オーケストラや著名指揮者らと、オルフ『カルミナ・ブラナー』、ベートーヴェン『第九』、マーラー『復活』『交響曲第4番』、ブラームス『ドイツレクイエム』等多数共演している。二期会会員。



©hiromasa

藤木 大地 (カウターテナー)

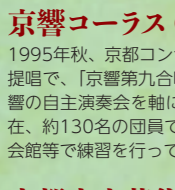
2017年オペラの殿堂・ウィーン国立歌劇場にて『メデア』ヘロルドで鮮烈にデビュー。2012年第31回国際ハンス・ガボア・ベルヴェデーレ声楽コンクールにてハンス・ガボア賞を受賞。同年、日本音楽コンクール第1位。2013年ボローニャ歌劇場『クレリアの勝利』マンニオで欧州デビュー。近年では、マカオ管弦楽団『マタイ受難曲』、調布国際音楽祭2025『ロゼリンダ』ペルタリード、シンガポールでのリサイタル、新国立劇場『こもり』オルフスキー公爵をはじめとする世界各地での演奏活動、全曲を無伴奏で収録したアルバム『A cappella』『A cappella II』(テレビマンユニオン)のリリース、プロスポーツイベントでのセレモニー歌唱など、トップランナーと称されるにふさわしい活躍を続けている。Official Website : www.daichifujiki.com



©Marco Borggreve

大西 宇宙 (バソーン)

武蔵野音楽大学及び大学院、ジュリアード音楽院修了。シカゴ・リリック・オペラにてデビュー。『エフゲニー・オネーギン』の題名役で日本デビュー以来、国内外で活躍。昨今ではアメリカで『ラ・ボエーム』『セビリアの理髪師』、国内ではモーツァルトの三大オペラ作品をはじめ、『蝶々夫人』『カルメン』『ランスへの旅』で高く評価された。オラトリオ作品のレパートリーはバロックから現代曲まで網羅し、演奏には定評がある。令和5年度芸術選奨文部科学大臣新人賞他、受賞多数。



©Marco Borggreve

京響コーラス (合唱)

1995年秋、京都コンサートホールが完成した当時の京響音楽監督&常任指揮者・井上道義の提唱で、「京響第九合唱団」として結成。2012年からはさらに音楽的な高みをめざして、京響の自主演奏会を軸にオーケストラ合唱作品に取り組む「京響コーラス」と名称を変更。現在、約130名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・京都市内文化会館等で練習を行っている。

京都市立芸術大学 (合唱・管弦楽)

1880年に日本初の公立の絵画専門学校として開設された京都府画学校を母体とする日本で最も長い歴史を持つ芸術系の大学。美術と音楽を両軸とし、文化首都・京都に蓄積された豊かな美の伝統を背景に、創立以来140年以上にわたって、国内外の芸術界・産業界で活躍する優れた人材を輩出している。

京都市立京都堀川音楽高等学校 (合唱)

昭和23年に設置された、日本で唯一の音楽科単独の公立高校。創設以来70年以上の歴史の中で、全国の音楽を愛する人に門戸を開き、国内のみならず世界で活躍する音楽家を数多く輩出している。

京都市少年合唱団 (児童合唱) ※project A、Bともに出演

全国初の公立少年合唱団 (教育委員会直轄)として、1958年9月に創設。合唱を通して団員の音楽性を養い、音楽を愛し、豊かで温かい人間味あふれる人格を形成することを旨とするとともに、演奏活動を通じて京都市民の音楽文化の向上に努めている。

2026年8月23日(日) 14:00開演 (13:00開場)

曲目 | ブリテン: シンフォニア・ダ・レクイエム op.20

オルフ: カルミナ・ブラナー



illustration by tupera tupera

京都市交響楽団

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。(身近な存在として、市民に愛され誇りとされる) (文化芸術都市・京都の象徴となる) オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動、若い人達への楽器講習会等、多彩な活動を行っている。近年は小林研一郎、井上道義、大友直人、広上淳一らが常任指揮者を務め、2023年沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。2024年ヤン・ヴィレム・デ・フリーントを首席客演指揮者に迎え、演奏の一層の充実を図っている。創立70周年を迎える2026年度は、「イズムに誘う (いざなう)」がテーマ。定期演奏会では作曲家や作風、大作の真髄に迫り、京響ならではの多彩な音楽の魅力を届ける。

2026年12月4日(金) 19:00開演 (18:00開場)

曲目 | ペルト: ベンジャミン・ブリテン追悼の「カントゥス」

ラヴェル: クープランの墓

ブリテン: 春の交響曲 op.44

「12月4日」はベンジャミン・ブリテンの「命日」であり、没後50年という「節目」の日でもあります。この「特別な年、特別な日」に追悼の意も込めて、プロフェッショナルな歌手陣と合唱団が桂冠指揮者・大友直人とともにブリテン『春の交響曲』をお届けします。ダンサーと京都市交響楽団とがコラボレーションするプログラムにもご期待ください。

大友 直人 (京都市交響楽団 桂冠指揮者)



©Rowland Kirishima

桐朋学園在学中にNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本のクラシック音楽界をリードし続けている。これまでに日本フィル正指揮者、大阪フィル専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、瀬戸フィルハーモニー交響楽団ミュージックアドバイザー。大阪芸術大学教授、東邦音楽大学特任教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。

小林 沙羅 (ソプラノ)



©NIPPON COLUMBIA

東京藝術大学及び同大学院修了。ウィーンとローマにて研鑽を積む。2012年ブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』『愛の妙薬』で欧州デビュー。野田秀樹演出『フィガロの結婚』、藤原歌劇団『カルメン』、岡田利規演出『夕顔』、佐渡裕指揮『ドン・ジョヴァンニ』等話題作に続々出演。ヴォーン・ウィリアムズ『海の交響曲』、マーラー『千人の交響曲』などソリストとしても活躍。日本コロムビアより3枚のソリアルバムをリリース。第27回出光音楽賞、第20回ホテルオークラ賞受賞。日本オペラアカデミー会員。藤原歌劇団団員。

Project B

ブリテン・春の交響曲

Professional × Professional 劇場とアーティストで化学反応

金子 美香 (メゾソプラノ)



©Takafumi Ueno

東京音楽大学声楽演奏家コース首席卒業。同大学院を経てザルツブルグモーツァルトウム音楽院マスタークラス修了。二期会「ワルキューレ」グリムゲルデでデビュー。2018年総監督K.ワグナー氏のオファーによりバイロイト音楽祭に出演し、P.ドミンゴ指揮「ワルキューレ」グリムゲルデで成功を収める。2025年7月には準・メルクル指揮/台湾フィルハーモニック「さまよえるオランダ人」マリーで出演し、高い評価を得る。第18回奏楽堂日本歌曲コンクール第3位、第15回日仏声楽コンクール第2位及び日本歌曲賞受賞。平成24年度山口県芸術文化振興奨励賞受賞。二期会会員。

笛田 博昭 (テノール)



©Takafumi Ueno

名古屋芸術大学音楽学部声楽科首席卒業。同大学院修了。第9回マダム・パタフライ世界コンクール及び第50回日伊声楽コンクール第1位。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。2012年フェッラーラ国際コンクール第1位。「サントリー—万人の第九」「東急ジルバスターコンサート」「NHKニューイヤーカーコンサート」「クラシックTV」などに出演し、近年メディアへの露出も増えている。イタリアオペラ黄金期を思わせるドラマティックな声と、日本人離れしたスタイリッシュな歌唱フォームは比類なく、日本屈指のプリモテノールとしての地位は揺るぎない。

東京混声合唱団 (合唱)

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。音楽監督山田和樹。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演がある。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた250曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品まで幅広く、各地の合唱団との合同演奏、指導等も精力的に行っている。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。



©中村敏子



東野祥子 (ダンス)

振付家・ダンサー。類稀なる身体性を駆使し、先鋭的な舞台作品を90年代後半より国内外60都市以上にて発表。2000~2014年「Dance Company BABY-Q」を主宰。2015年より京都を拠点に、多ジャンルなアーティストが在籍する「ANTIBODIES Collective」を結成し、大掛かりな舞台作品やパフォーマンスを実施する。ソロダンサーとしても即興コラボレーションを展開する。受賞歴多数。ダンサー育成のWSやアウトリーチなども積極的に行う。www.antibo.org/



康本雅子 (ダンス)

ダンサー・振付家。自作品を国内外で発表する他、演劇や映像、MVやコンサートなど多岐に渡るジャンルにて活動する。23年にはWSを企画運営する団体「ああ99ピビ」を立ち上げ、「マジな性教育マジカ」「子どもどるダンス部」「働くカラダのためのダンスな体」など多様なWSを展開中。26年4月より横浜赤レンガ倉庫1号館の振付家に就任。ルームシアター京都では、自主公演を始めプレイシアターのナビゲーターや「建築×ダンス」映像作品などに参加。思い入れタッグ。

チケット情報 「全席指定」

S席セット券 ¥11,000 ※Project A [オルフ: カルミナ・ブラナー]、Project B [ブリテン: 春の交響曲] の2公演セット チケット一般発売 | 5月24日(日) 会員先行発売 | 5月17日(日)

Project A

S ¥6,000 / 会員特別価格 S ¥5,400
A ¥5,500 B ¥4,500 C ¥3,500

U-30 (※入場時身分証明書)

S ¥2,500 A ¥2,000 B ¥1,500 C ¥1,000 (残席のある場合 当日発表)

チケット一般発売 | 2026年5月24日(日)
会員先行発売 | 2026年5月17日(日)

Project B

S ¥8,000 / 会員特別価格 S ¥7,200
A ¥7,000 B ¥6,000 C ¥4,000

U-30 (※入場時身分証明書)

S ¥3,200 A ¥2,800 B ¥2,400 C ¥1,600 (残席のある場合 当日発表)

チケット一般発売 | 2026年8月16日(日)
会員先行発売 | 2026年8月9日(日)

●オンラインチケット 24時間購入可 ※要事前登録 (無料)
https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/

●ルームシアター京都・チケットカウンター 075-746-3201 (窓口・電話とも10:00~17:00/年中無休) ※臨時休館日等により変更の場合あり

●京都コンサートホール・チケットカウンター 075-711-3231 (窓口・電話とも10:00~17:00/第1・3月曜日休館) ※休日の場合は翌日

●チケットぴあ https://t.pia.jp/ Project A / Pコード: 324-166 Project B / Pコード: 324-167

●イープラス https://eplus.jp/

【託児情報】託児サービスあり。詳細・お申込はルームシアター京都WEBページをご確認ください。

※未就学児入場不可
※会員＝京響友の会、京都コンサートホール・ルームシアター京都Club会員 サポーター、パートナー会員
※U-30チケットご購入者は、公演当日、受付にて年齢が確認できる証明書(学生証、免許証等)をご提示ください。
※障害のある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ルームシアター京都のみで取り扱います(窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。なお、車椅子スペースには限りがございますので、お問い合わせください。

サポーター・パートナー会員の詳細はこちら▶ (最速先行予約や一部割引適用等の特典あり)



ルームシアター京都 https://rohmtheatrekyoto.jp/

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13
※営業・開館時間は状況により変更することがあります。最新情報は お問い合わせください。
・京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車1番出口より徒歩約10分
・市バス32・46系統「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
・市バス5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分
・市バス31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約5分

【お問い合わせ先】
ルームシアター京都チケットカウンター TEL. 075-746-3201